

平成 28 年度第 21 回青森市子ども会議開催概要

- 1 日時 平成 29 年 3 月 28 日（火） 13 時 00 分～15 時 30 分
- 2 場所 青森市総合福祉センター2 階 大集会室
- 3 出席者 平成 28 年度青森市子ども会議委員 16 名（欠席者 16 名）
平成 28 年度青森市子どもサポーター2 名（欠席者 2 名）
事務局 6 名
- 4 活動内容 【第 1 部 青森市子ども会議委員による活動報告会】
 - 1 開会
 - 2 市長あいさつ
 - 3 市長への活動報告
 - 4 今年度の活動を振り返って
 - 5 閉会【第 2 部 平成 28 年度青森市子ども会議ご苦労様会】
 - 1 委員どうしの近況報告、情報交換
 - 2 事務局からのお知らせ

5 開催概要

今年度最後の活動となる今回の子ども会議は、第 1 部と第 2 部に分かれて行われました。第 1 部では、今年度の活動の締めくくりとして、「青森市子ども会議委員による活動報告会」と題し、今年度の子ども会議の活動について小野寺市長に報告するとともに、子ども会議委員一人ひとりから一年間の活動を振り返っての感想などを発表してもらいました。第 2 部では、「ご苦労様会」として、委員どうしの近況報告や来年度の活動についての意見交換を行う時間を設けました。

【第 1 部 青森市子ども会議委員による活動報告会】

市長あいさつ

皆さんこんにちは。青森市長の小野寺晃彦です。今日は子ども会議の報告会に初めて参加するということになります。11 月に市長が変わりまして、初めてお邪魔することになりました。11 月に一度皆さんで集まる機会があったと伺っていますけれども、ちょうど私がまだ市長になる前で参加できませんでしたので、こういう機会を設けていただき本当にありがたいと思っています。

皆さんがお出でになっている子ども会議は、子どもの権利条例に基づいて設置されていると聞いています。皆さんには子どもとしての権利もあれば義務もあるわけです。皆さんがしっかり勉強して遊べるのも、お父さんやお母さん、ご家族のおかげだと思います。そうしたことをしっかり受け止めながら、皆さんが住んでいる青森市が良くなるように一緒に考えていく貴重な時間ですので、今日の報告も含めて楽しみにしてきました。どうぞよろしく願いいたします。



続いて、子ども会議委員から市長へ、今年度の子ども会議の活動について、子ども会議委員が作成したパワーポイントを使って報告しました。

市長への活動報告

【子ども会議委員】

それではこれから、青森市子ども会議の今年度の活動報告を始めます。

1. 青森市子ども会議について

子ども会議では、青森市子どもの権利条例に基づいて、青森市をより良くするために、子どもならではの視点で市のまちづくりなどについて意見を出し合っています。今年度は小学生 7 名、中学生 11 名、高校生 14 名の全部で 32 名の委員がいます。また、私たちの活動を手伝ってくれる社会人や大学生のサポーターは 4 名います。

2. 市への提案

活動内容としては、大きく分けて二つの活動に取り組みました。

一つ目は「青森市のまちづくり」について、自分たちが選んだテーマでグループに分かれて話し合ったり、調査した結果から考えたことを市に提案するというものです。

今年度のテーマは 4 つあり、

○青森の伝統文化を活かして市を P R することを考えた「文化・観光」グループ

○ゴミのポイ捨てなどのマナーの改善について考えた「環境」グループ

○カシスやりんごなどの青森の名産を活かす方法を考えた「健康・食」グループ

○子どもの安全な居場所の確保などについて意見をまとめた「子どもの居場所」グループ

に分かれ、それぞれのグループが精いっぱい活動し、イベントの場で、考えた意見を発表・提案しました。



3. 子どもの権利の普及啓発活動

二つ目は、「子どもの権利の日」イベントの企画・運営やねぶた祭りなどに参加しての「子どもの権利の普及啓発活動」です。

「青森市子どもの権利条例」に掲げられた「子どもにとって大切な権利」や子どもの権利侵害があったときなどの相談場所である子どもの権利相談センターについて、青森市の人たちに普及するために、毎年 11 月に行っている「子どもの権利の日」のイベントを企画・運営して、市への意見提案や子どもの権利侵害に関する劇を行ったり、ねぶた祭りに参加して、子どもの権利に関する横断幕やのぼり旗を掲げながら、ポケットティッシュや鈴などを観覧者に配布しています。

また、毎年、市内の全小・中・高等学校などに配付している子どもの権利相談センターの普及用ポスターのデザインを考案したりしています。今年度は、浪岡子どもの祭典にも参加し、普及啓発するなど、活動の幅が広がってきました。

4. 他市との交流

平成 27 年度からは、他市でわたしたちと同じように自分たちの住むまちづくりに対して様々

な活動を行っている子どもたちを訪問し、情報や意見交換を行い、その活動内容等を参考として青森市子ども会議の活動に活かすために、「他市との交流活動」も行っています。今年度は、昨年度に引き続き、神奈川県の川崎市子ども会議を訪問しました。

また、私たちが川崎市を訪問する前の1月14日には、川崎市子ども会議のサポーターの方2名が青森市に来てくれて、私たちの会議に参加し、活動内容に対するアドバイスなどをしてくれました。これも、昨年度に川崎市子ども会議を訪問し、交流が深まったおかげだと思います。

以上が、平成28年度の青森市子ども会議の活動報告となります。最後に、私たち子ども会議委員は、青森市をもっと良くしたいという思いを持って、自分たちで考え、自分たちで行動し、子どもにやさしいまちづくりをしていきたいと考えています。ご清聴ありがとうございました。

続いて、子ども会議委員の代表として高校3年生の委員3名から市長へ、今年度の子ども会議の活動記録をまとめた報告書を提出しました。

「平成28年度青森市子ども会議活動報告書」の提出

【子ども会議委員】

「今年度は子ども会議のメンバーみんなで協力して、調査やイベントなどを行ってきました。」

「来年度は委員卒業となってしまいますが、サポーターとして、青森市のために自分たちでできることを探して、これからも頑張っていきたいと考えています。」

「平成28年度青森市子ども会議の活動報告書をお渡ししたいと思います。今後ともよろしくお願ひいたします。」



【市長】

「はい、ありがとうございます。」

次に、子ども会議委員とサポーターから、今年度の活動を振り返っての感想や今後の意気込みなどを発表しました。

今年度の活動を振り返って

【子ども会議委員】

「今年初めて子ども会議に参加したんですが、パワーポイントを作ったり、いろいろなイベントに参加したり、自ら積極的にできたので良かったと思います。来年度からは、中学生になるので参加できない日もあると思うんですが、今年と同じように頑張っていきたいです。」

「視野を広げて物事を考えたいなと思って今年度からこの子ども会議に入ったんですけど、小学生も中学生も大人顔負けの意見で、自分の子どもっぽさが表れた1年だったなと思いました。来年も続けて、もうちょっと大人のステップを踏みたいと思います。」

「ねぶた以降はなかなか参加することができませんでしたが、来年度からは大学も県内なので、またサポーターとして今年以上に活動していけたらと思います。また一緒によろしく願います。」

「高校3年なので、春からは青森を離れてしまい、サポーターなどで関わることはできないのですが、私は、中学3年のときから子ども会議委員を続けてきました。私は絵を描くことが好きなので、けんりはかせというキャラクターを作ったり、ポスターを作ったり、Tシャツをみんなでデザインを考え、みんなで着てねぶたに参加したり、とても楽しかったです。春からまたきっと新しい、志の高い小中高生の皆さんが入ってくると思うし、もっと充実した活動をできると思うので頑張ってください。応援しています。」

「今年度は、文化・観光グループとして、実際にアスパムに行って津軽三味線の演奏を聴いたり、青森市に住んでいても分からなかったことを知ることができ、とてもいい経験になりました。」



【子どもサポーター】

「実際に活動してみて、普段生活していると、小学生から高校生といういろいろな学年の子どもたちと関わる機会というのは少ないので、改めてこういう機会ってすごく大切だなと思いました。私が高校生のときにはこういった会議があるということは知らなかったの、知っていたら入ってみたいかなと思います。今は学校全体に、こういう活動しているよ、という普及活動を行っているの、それをもっと広めていってほしいと思います。何かあったら気軽にサポーターに話しかけてください。来年度もよろしく願います。」

その後、子ども会議委員から市長に聞きたいことなどを自由に意見交換し、最後に改めて市長から感想をいただきました。

市長からの感想

今日は、今年度の総まとめのようなかたちで、市長への報告ということで会議を設けてもらいました。本当にびっくりするくらいいろんな意見も出だし、それぞれ大事なことを提案してくれたと思います。一番驚いたことは、卒業してもサポーターになりたい、また参加したいと言ってくれる方がこんなにたくさんいることです。すごく良いことだなと思います。

自分で考え、提案し、そして自分でやっていくということが一番大事なことだと思います。青森市はそういう活動をしているお兄さん、お姉さんがたくさんいます。来年度も参加していただける方も、新しいフィールドに飛び出される方も、ぜひ青森市のファンでずっといてもらって、青森市を元気にしてもらおうお手伝いをぜひ一緒にやりましょう。ありがとうございました。



最後に、参加者全員で記念撮影をして「子ども会議委員による活動報告会」を終了しました。

【第2部 平成28年度青森市子ども会議ご苦労様会】

続いて、子ども会議委員とサポーターの皆さんで近況報告や今後の活動についての意見交換などを行うため、子ども会議ご苦労様会を行いました。事務局から来年度の子ども会議への参加について聞いてみると、ほとんど全員が継続して参加してくれるということでした。

以上で今年度の子ども会議はすべての活動を終了しました。子ども会議の皆さん、サポーターの皆さん、1年間本当にお疲れ様でした！

